

ドリーム通信

2017年
5月18日発行
第84号

山形県スポーツタレント
発掘事業実行委員会

YAMAGATA ドリームキッズ 春のコントロールテスト ～夢に一歩近づける1年に～

去る、5月7日（日）に山形市総合スポーツセンターにおいて、4期生から8期生が一同を会して春のコントロールテストが行われました。



スタートミーティングでは、今年度最初の事業ということで、岩田事務局長よりお話がありました。岩田事務局長からは、「高い志をもって、様々な競技に挑戦し、自分の適性に合った競技を見つけてほしい。競技が決まったキッズについては、どんどん実力をつけて、競技力向上を目指してほしい。」という話がなされました。

キッズの皆さんは、今年1年間の目標をしっかりと立て、取り組む活動に見通しを持ちながら積極的な姿勢で取り組みましょう。ドリームキッズ一人一人の夢の実現に一歩近づける1年となることを期待しています。

スタートミーティングに先立ち、昨年度末の各種大会で活躍したドリームキッズに対する追加表彰が行われました。受賞者は下記のとおりです。受賞おめでとうございます。

<優 秀 賞> 寺島 健太（3期生）、長澤 樹（3期生）、鎌上 将大（4期生）
村上 健太（4期生）、羽柴 愛海（4期生）、大場 蓮（6期生）
<育成委員長奨励賞> 和田 乙希（6期生）

目指せ！！世界のアスリート！YAMAGATA ドリームキッズ



コントロールテスト測定 強み・弱みを把握し、トレーニング・競技選択に活かす！

コントロールテストの種目は、下記の7種目です。

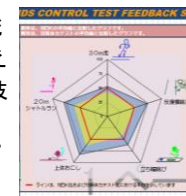
- ①30m走（走力）②長座体前屈（柔軟性）③立ち幅跳び（跳躍力）
- ④反復横跳び（俊敏性）⑤上体起こし（筋力・筋持久力）
- ⑥シャトルラン（全身持久力）⑦メディシンボール前投（筋パワー）



ドリームキッズでは、春と秋の2回、コントロールテストを行っています。コントロールテストでは、自分の体力の現状を知り、強みとする能力をさらに伸ばし、弱みについては、部活動や自主練習等で意識して取り組むことを指針としています。

また、日本スポーツ振興センター（JSC）では、スポーツと体力の系統について下記のとおり示しています。自分に向いている競技を考えるうえで参考になる資料です。自分の体力の強みと照らし合わせながら適正競技について考えることが大切になります。

フィードバックシート（結果表）は、U12には5月末のキッズキャンプで配付され、U15には、6月上旬に郵送される予定です。



<スポーツと体力の系統>

系統		スポーツ
パワー系	記録型	陸上競技(短距離、跳躍、投擲)、競泳(短距離)、自転車(トラック短距離) ウェイトリフティング、カヌースプリント
	コンバット型	ボクシング、レスリング、柔道、テコンドー、フェンシング、空手
持久系	記録型	陸上競技(中長距離、マラソン、競歩)、競泳(中長距離)、自転車(ロード)
	水辺型	ボート、セーリング、カヌースプリント、カヌースラローム
	ターゲット型	アーチェリー、射撃
マルチ系	多種目型	陸上競技(混成)、トライアスロン、近代五種
スキル系	アクロバット型	体操競技、新体操、トランポリン、飛込、シンクロナイズドスイミング、BMX、馬術、ローラースポーツ、サーフィン
団体球技系		サッカー、バレーボール、バスケットボール、水球、ホッケー、ラグビー 野球、ソフトボール

日本スポーツ振興センター 資料より



一問い合わせ先
山形県スポーツタレント発掘事業実行委員会事務局
990-2412 山形市松山二丁目11番30号
TEL:023-615-6415 FAX:023-615-7933
ホームページ: <http://y-dreamkids.jp/>